

動画を視聴する前にお読みください

研修動画の活用にあたって

令和6年2月
宮城県教育委員会

本研修動画は、本県小・中学校において、学習指導要領の趣旨を踏まえた授業改善を一層推進し、児童生徒一人一人が学校段階を終えても、学び続ける力を身に付けることができるようにすることを目的に設置された、「学力向上緊急プロジェクトチーム」による授業の様子をまとめたものです。

本動画の視聴と研修を通して、授業改善に対する教員一人一人の理解や、改善意欲の向上を図り、学校における取組を支援することをねらいとしています。各教科20分程度にまとめていますが、活用にあたっては、以下の3点を参考にしてください。

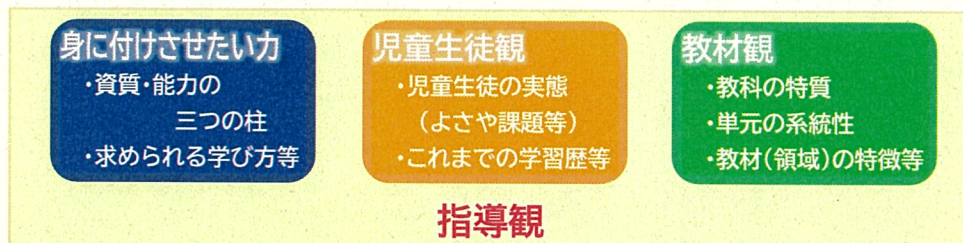
1 「子供にどんな力が身に付いているのか」を見る ～子供の姿を見取る力～

授業にあたっては、それぞれの授業者が、会場となった学校で一単元すべての授業を担当し、児童生徒との信頼関係の構築から取り組んできました。

授業者による授業展開の工夫と、児童生徒への適切な働き掛けにより、一人一人が授業の中でどのような気付きを得ているのか、その結果どのような力が身に付いているのか等の点に目を向けましょう。

2 「授業者のねらいはどこにあるのか」を見る ～単元構成、授業展開を見取る力～

動画の中に収められた児童生徒の学びの背景には、授業者の指導観があります。本単元、本時の学習を通して、授業者が児童生徒にどのような力を身に付けさせようとしているのか、そのためどのような手立てを講じているのかという点に目を向けましょう。



3 「これまでの自らの授業はどうだったか」を振り返る ～自らの授業を省察する力～

研修動画の視聴を受けて、これまでの自身の授業の在り方に目を向けましょう。

令和5年3月に県教委より発出した『子供の学びを支援する5つの提言』～自立した学習者の育成を目指して～では、児童生徒の学びを支えるための5つのポイントを示しています。これらの観点から、これから目指す授業づくりの中で一層留意すべき点や改善すべき点について考えてみましょう。

<子供の学びを支援する5つの提言>

- 1 子供の声を受け止め、適切な支援をすることで、安全・安心に学べる環境をつくりましょう
- 2 子供をほめること、認めることで、やり抜く力を育てましょう
- 3 子供が様々な学び方を知り、主体的に学習ができるように支援することで、学びに向かう力を育てましょう
- 4 自分の考えを発表したり、交流したりする活動を充実させることで、深い学びにつなげましょう
- 5 家庭学習の質的向上を図るとともに、読書の時間を増やす働き掛けをしましょう

備考

※1 添付した資料「単元計画」は、授業実践に当たり、単元を通して留意した点を端的にまとめたものです。単元計画の作成の参考として御覧ください。

※2 本動画を視聴した研修についてのアンケートに御協力ください。右の二次元コードから回答くださいますようお願いいたします(回答任意 所要時間5分程度)。

アンケートフォーム URL <https://forms.gle/Gc8zHVHhmuxRNnu19>

